

令和6年竹田市教育委員会第8回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和6年8月5日（月）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	吉野 聖子
2 番委員	岡 茂樹
3 番委員（教育長職務代理者）	甲高 幸一
4 番委員	進 みづほ
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	羽田野京子
学校教育課長	渡邊 幸美
生涯学習課長	藤島 勲
まちづくり文化財課長補佐	真田 博幸
竹田中央学校給食共同調理場長	甲斐 正寿
歴史文化館長	佐藤 晃洋
事務局員	教育総務課課長補佐 古澤 邦利
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第7回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項

議題第14号	令和6年度竹田市教育費予算（9月補正）について
議題第15号	令和6年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書について
議題第16号	令和7年度使用教科用図書の採択について
 - (4) 報告事項
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項

幼稚園・小学校の運動会について
竹田市教育長・教育委員学校訪問について
 - (7) 連絡事項

(1) 8月幼・小・中行事予定表
(2) 8月教育委員会関係日程（予定）表
(3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 3 時 00 分〕

羽田野教育総務課長	委員の出席状況でございます。教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条第 3 項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
志賀教育長	それでは、ただいまから第 8 回定例会を開会します。第 7 回定例会の会議録は、すでにお配りしていますが、質疑、修正等ありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では、会議録に署名をお願いします。 （署 名）
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
羽田野教育総務課長	教育長報告を申し上げます。7 月 5 日、教育委員会第 7 回定例会、8 日、全国大会出場報告。9 日、部活動検討委員会。10 日、竹田市教育大綱協議、及び世界かんがい施設遺産設立総会。11 日、第 5 回校長・所長会議、竹田学校保健会総会、及び竹田市学校給食運営審議会。12 日、竹田市子ども読書活動推進計画第 1 回策定委員会。12 日、シェルパの会岡城石垣ボランティア清掃作業、及び第 74 回社会を明るくする運動竹田市民大会。14 日、第 39 回入田名水祭り河川プール開き。15 日、令和 6 年度竹田高校同窓会総会。16 日、サフラン終業式、全国大会出場報告、及び竹田市健康づくり推進協議会。17 日、第 1 回学校支援センター連絡協議会。18 日から 19 日にかけて岡城調査整備委員会。19 日、1 学期終業式。20 日、第 4 回九州地区小学生クロスカンントリー駅伝交流大会。21 日から 26 日まで、大分県中学校総合体育大会。24 日、竹田市戦没者追悼式。26 日、大分県吹奏楽コンクール。29 日、第 2 回竹田地区教科用図書採択協議会。30 日、定例課長会議。8 月 1 日、架け橋カリキュラム開発会議、及び第 2 回行革本部会議。2 日、九州大会出場報告。そして本日 5 日、教育委員会第 8 回定例会。以上です。
志賀教育長	教育長報告に対する質疑等ありませんか。 甲高委員。
甲高委員	7 月 9 日に行われました部活動検討委員会について、民間委託が始まって少し経ちますが、問題点や良い点がもしあがってきいたら併せて説明いただきたいと思います。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	9 日の部活動検討委員会では、テニスそれから野球、バレーの地域スポーツクラブの代表の方が委員として参加してくださっています。そこで、特に、今年度の取り組みについての課題等は出ておりません。ただ、4 月から陸上、吹奏楽、剣道の 3 つのクラブで活動が始まり、例えば指導者の方によって指導が多

	少、それぞれのやり方が違う。指導者によって違うのではなく、クラブとして同じような指導ができるよう、指導者が検討しあって指導ができないかとか。暑い日が続いていますのでこれは指導者の方が十分気を付けて指導して下さってはいるんですが、場所や時間の、特に夏場の場所や時間について少し検討が必要ではないかという声もあがっております。あとは、先日、7月の終わりに保護者会がありまして、陸上の多くの保護者の方が参加してくださいました。そこでは、連絡ツールの使用について、保護者の方から、とても大切なご意見いただくという場面もありました。課題はいくつか、予想はしていたのですが、予想してなかった課題も、今やりながら出てきている状態です。1つつ丁寧な指導者の方、それから保護者の方の意見を聞きながら、解決や改善していく方向に向けて努めてまいります。
志賀教育長	よろしいですか。
甲高委員	はい。
志賀教育長	他にありませんか。それでは、次に移ります。本日の審議案件は3件です。初めに議題第14号「令和6年度竹田市教育費予算9月補正要求書について」です。各課から説明を行い、すべてが終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは教育総務課長お願いします。
羽田野教育総務課長	要求書説明資料の2ページをお開きください。まず教育総務課関係の9月補正予算の要求内容でございます。歳入の補正はございません。歳出では、教育委員会事務局費として232千円。これは、令和6年6月でサポートが終了した大分教育ネットワークサーバOSの更改に伴う負担金です。費用全体の半額を大分県が負担し、残りを利用している市町村が学校数に応じて負担するものです。次に小学校管理諸費ですが、一つは会計年度任用職員にかかる期末勤勉手当と社会保険料の増額要求です。新採用者を配置予定でしたが、面接の結果、再任用者の配置となったため、在職期間割合の変更による補正が生じ、その増額に伴う社会保険料の増額に対応するものです。設計管理等委託料については、老朽化し使用できなくなった久住小学校のプールろ過機に、今年度をもって閉校する菅生小学校のろ過機を移設するため、設計を委託する200万円の増額です。次の中学校管理諸費の工事請負費はいずれも直入中学校の玄関タイルの修繕工事です。生徒昇降口床修繕工事に1,305千円、職員昇降口床修繕工事に1,428千円、合計2,733千円を補正要求するものです。床のタイルが剥がれ、セメント部分にも欠けているところがあり、危険が伴うため修繕工事を行うための要求です。歳出要求額の合計は、5,204千円となります。教育総務課の関係は以上です。
志賀教育長	渡邊学校教育課長。
渡邊学校教育課長	学校教育課です。3ページをご覧ください。歳入についてはありません。次に、歳出です。10款3項1目、学校保健体育費です。竹田中学校の学校医の報酬の計上漏れがありました。申し訳ありません。10款3項2目は、竹田市教育支援センター「サフラン」のエアコン修繕設定にかかる費用です。異常な暑さが続いていますので、児童・生徒および職員の安全と健康を第一に考え、迅速に対

応してまいります。以上の補正を要求しております。

志賀教育長

藤島生涯学習課長。

藤島生涯学習課長

4 ページ目をご覧ください。生涯学習課ですが施設の老朽化に伴って、いろんな修理が必要になっております。それに伴って今回予算計上しております。歳入についてはありません。まず、事業番号 350 番、公民館の運営管理費であります。1 つ目として需用費で竹田分館の 2 階の空調が故障していますので、その修理費として 60 万 5,000 円を計上しています。それから菅生分館の、西側の外壁が剥がれるということになっていまして、雨漏り等するというので、287 万 4,300 円を予算計上させていただいております。次に宮砥分館の体育館の電灯が 3 灯切れていますので、そのランプ交換を 21 万 5,600 円予算計上しています。次に役務費として、玉来分館に、ピアノを設置したいということで、白丹保育所にありましたピアノを今回移設するということになりました。それに伴って、移設費と調律代を合わせて 5 万 5,000 円の予算計上をしています。次に工事請負費として、宮城分館の入口に階段がありますが、その階段の両側に手摺がなく、非常に危険であるということで、手摺の設置費として 21 万 4,000 円を予算計上しております。次に玉来分館の調理室にエアコンがありません。諸般の天候等を鑑みて 34 万円の空調施設設置の予算計上しております。ただ、分館については 1 年に 1 ヶ所ずつの設置ということでこれまで分館長と協議をして参りましたけれど、昨今の 30 度、35 度を超えるという状況が続いておりますので、できるだけ早めに予算計上するというのと、来年、当初予算は、骨格予算ということになりますので、6 月補正を待って予算計上すると、来年の夏に間に合わないということでもありますので、空調についてはなるべく早めに付けていこうということで、計上しております。次に城原分館の集会室にもエアコンがないということで、予算計上を予定しております。数字はあがっておりませんが、当初業務用での試算で予算が上がってきておりました。数百万単位でのエアコンの設置ということでありましたので、業務用でなく、家庭用で対応できないかということで今検討しております。今回、数字が示されれば追加で予算計上していきたいと思いますが、今回上がらなければ、12 月、3 月ということで、補正計上していきたいと思っています。次に事業番号 354 番、公民館運営事業費の荻支所の部分であります。公民館の大集会室の照明が 2 灯切れています。21 万 4,038 円計上して、取り替えをしたいと思っています。それから公民館の入口の天井の石膏ボードが落下しそうなほど浮いておりますので、その補修工事費として 5 万 2,580 円。あと役務費として、荻公民館にあった洗濯機がもう使えないということで廃棄処分をするためのリサイクル料として 6,000 円を計上しております。工事請負費として、荻公民館の軒先の爆裂補修工事ということで、鉄筋が錆びて、軒下のコンクリートが数ヶ所落ちることが起こっています。その下が里道ということで、散歩される方がいらっしゃるということでありますので、早急な工事が必要であるということから、454 万 9,380 円の予算計上させていただいております。次に事業番号 356 番、久住支所分であります。需用費として、久住公民館の集中の空調のリモコンが故障しているということで、42 万 9,000 円、それから空調機のドレンパンから漏水されているということで、その修理費として、30 万 8,000 円計上しております。また、工事請負費として、公民館裏に屋外トイレが設置をされているところでもありますけれど、スクールバスの待機場所になっ

ているということで、時間外に子どもが使うということがありますので、ここを洋式化していただけないかというような要望が上がっておりましたので、そこを洋式化するために、80万8,619円の予算を計上させていただきました。それから事業番号357番、直入支所分ですが、直入にあるピアノの調律手数料として、今回1万1,000円を計上させていただいております。それから393番、佐藤義美記念館の運営管理費であります。DX推進計画によって、市内各種の観光設備に、情報化推進室がWi-Fiを付けていただくということで、その1つに、佐藤義美記念館も上がっております。そこにWi-Fiの環境設備を整えるということで、16万6,224円予算計上しております。それに伴って、10月以降、使用料が発生しますので、6ヶ月分の使用料ということで、3万1,548円計上しております。続きまして394番の事業番号のあ祖母学舎運営管理費ですが、委託料として、ここについては、建築基準法で3年に1回、定期検査をしなければいけない。当初予算から漏れておりましたので、156万9,700円の予算計上しております。続きまして397番の総合運動公園の運営管理費ですが、需要費として、市民球場の1塁側のドアが蝶番部分から、もうすでに壊れておりますので、ここを早急に修理したいということで48万4000円。使用料及び賃借料ということで、コピー機5年間の継続契約をしておりますけれども途中で切れますので、新たに契約をすると若干の不足があるということで、その不足分の1万2,000円の計上。工事請負費でありますけれど、陸上競技場の外周部分の電気がいたるところで切れているということで、市民から早急に修理していただきたいという要望が多数上がっておりますので、そこをLED化にしていこうということで、99万2,000円の予算計上しております。最後に事業番号406番、海洋センター運営管理費ということでB&Gのトレーニングルームに設置しています券売機が新紙幣の対応になっておりませんでしたので、23万9,800円で改修をしていこうということでございます。補正要求額、1,424万3,000円ということで、今回予算計上したところです。以上です。

志賀教育長

真田まちづくり文化財課長補佐。

真田まちづくり文化財課長補佐

それでは、5ページをお開き下さい。まちづくり文化財の9月補正要求についてご説明いたします。歳入はございません。要求は歳出のみです。まず、10款5項9目岡城跡管理事業費の工事請負費1,265千円増額要求です。これは岡城跡二の丸休憩所内に設置している市内の文化財や観光施設等の情報をタッチパネル式の大型画面で検索できるGoogleマップと連動したデジタルマップのシステム改修に係る工事に伴うものであります。続きまして、10款5項11目の市内遺跡発掘調査事業の2,592千円の減額です。これは、発掘調査により出土した遺物等の整理作業を行う会計年度任用職員の報酬、職員手当、共済費を県営圃場整備関係発掘調査事業へ組替を行うものであります。減額の内訳につきましては、報酬が1,579千円、職員手当が612千円、共済費が401千円となっています。続きまして、県営圃場整備関係発掘調査事業3,059千円の増額については、先ほどの市内遺跡からの会計年度任用職員委任分の組替による増額と岩瀬地区において本調査を実施している岩瀬遺跡発掘調査の調査補助員の職員手当112千円の増額と同遺跡の調査に伴い需用費のうち印刷製本費から消耗品費へ15万円を組み替えるものです。まちづくり文化財課からは以上です。

志賀教育長	佐藤歴史文化館長。
佐藤歴史文化館長	歴史文化館です。6 ページをご覧ください。歳出の増額要求をさせていただいております。歴史文化館運営管理費について、館に備えているAEDのバッテリーの更新が必要となり4万7千円の増額。また、歴史文化館運営管理費の備品購入費7万3千円を歴史文化館学芸費の備品購入費に組み替え図書備品の購入をさせていただきたいと考えております。合わせて4万7千円の増額要求です。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	学校給食調理場です。資料の7 ページをご覧ください。令和6年度一般会計予算について、歳入は16款県支出金1項県負担金3目教育費負担金として竹田支援学校の給食費の物価高騰分が当初予算で漏れていました。44万1千円の納入を見込んでいます。続きまして、歳出は、10款6項3目、事業No.316、久住調理場のコピー機の入替えにかかる経費につきまして増額の要求をしています。8万2千円の増額です。続きまして、事業No.913、中央調理場運営費です。10節需用費6修繕料が3件あります。ボイラー蒸気減圧弁が老朽化しているため交換修理が必要なため386,320円を計上し、衛生管理のため非汚染区域に入る際の自動ドアのセンサー不具合のため取替修理に66,000円、配送車バックモニターの老朽化のため取替修理を80,872円計上しています。備品購入費につきましては、角型二重食缶の追加購入462,000円、ドラム式洗濯機の老朽化による購入308,000円を見込んでいます。合計で138万6千円の増額要求となっています。以上です。
志賀教育長	図書館について、羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	歳出のみ10款5項7目図書館運営管理費の増額です。無線式ピーク電力制御システム「エレワイズ」は無線による遠隔監視を行うため通信運搬費、通信料で当初予算に計上しましたが、業務内容はシステム保守が主体であるため、通信運搬費から委託料に組み替えるものです。今年度の必要額は、令和6年7月～令和7年3月までの9月分のため、減額となっております。13節のコピー機借り上げ料は6ヶ月分、113,000円の増額です。現在使用中のカラー複合機は平成29年度の新図書館開館時に導入したもので8年目を迎えた再リースのため、部品等調達などのメンテナンスが難しい状況となっております。図書館ではもう1台、旧図書館の頃から使用していた図書館業務専用のプリンター、図書館システムと連動した帳票等のプリントアウトに特化したものがありましたが、このプリンターが故障して使えない状況になり、業務に大きな支障を来すため、情報推進課から応急的に貸与されたプリンターで対応している状態です。これらを同時に解消し、新しく導入予定のカラー複合機に集約するために年度途中の予算要求を行うものです。合わせて97千円の増額となります。図書館からは以上です。
志賀教育長	すべての説明が終わりましたので質疑を受けます。 まず、教育総務課について、質疑等ありませんか。 学校教育課について、質疑等ありませんか。

	生涯学習課について、質疑等はありませんか。 まちづくり文化財課について、質疑等はありません。 歴史文化館について、質疑等はありませんか。 学校給食調理場について、質疑等はありませんか。 図書館について質疑等ありませんか。 ないようでしたら、議題第 14 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に、議題第 15 号、令和 6 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてです。教育総務課長、説明をお願いします。
羽田野教育総務課長	定例会提出議題の資料、3 ページになります。議案第 15 号、令和 6 年度竹田市教育行政に関する点検評価報告書についてでございます。この案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条第 1 項の規定に基づき、竹田市教育行政にかかる点検評価の報告書を作成するものであります。 委員の皆様には、点検評価報告書（案）を事前に送付させていただいております。内容につきましては、前半部分が点検評価の概要と教育委員会の運営・活動状況、18 ページ以降が点検評価シートとなりますが、竹田市長期総合教育計画を柱として取り組んだ教育行政の主要施策を対象として、各所管課が自己評価の形で点検・評価を行っております。現在、この報告書（案）を外部評価委員 2 名にお示しをし、各項目についてのご意見・ご助言をいただくよう依頼をしているところでございます。その意見が揃いましたら、69 ページ以降に、その外部評価委員からの評価・講評を掲載いたします。その外部評価委員の意見を受けて、必要に応じて点検評価の最終調整を行い、来月 9 月の教育委員会定例会に点検評価報告書の最終案を提出いたしたいと考えております。その後、完成した報告書を議会 9 月定例会で市議会へも配付をし、10 月には市のホームページに掲載をして一般に公開する予定としております。委員の皆様には、本日時点でお気づきの点等ございましたら、質疑をいただきたいと思います。本報告書はかなりボリュームもありますので、ゆっくり内容をご確認いただき、何か疑義・ご意見等ございましたら、次回定例会までの間に、事務局へお知らせ願いたいと考えております。以上です。
志賀教育長	報告書は、委員皆さんからいただいた意見と外部評価委員の意見等を反映させた報告書に修正し、次回の定例会で修正をお願いしたいということです。今後ご意見があれば、次回定例会までにお知らせをいただきたいと思います。 本日、ご意見、質疑はありませんか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	では、次回、よろしくお願いします。 それでは次に、議題第 16 号ですが、本議題は、教科用図書の採択に関することなので、非公開審議としたいと思いますが、それでよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)

志賀教育長	それでは、竹田市教育委員会会議規則第 15 条第 1 項の規定により、非公開とします。なお、進行の都合上、すべての協議が終了してから審議を行います。それでは次に、本日は報告事項はありませんので、協議事項に移ります。協議事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
羽田野教育総務課長	協議事項の一つ目が、幼稚園・小学校運動会についてです。資料 2 ページに、日程と出席者の割り振りを載せております。これに、詳細の開会時間や雨天時の対応等を書き加えたものを、次回の 9 月定例会で再度提案いたします。なお、現時点で出席の都合がつかない場合には、早目にお知らせいただきたいと思います。 次に 3 ページをご覧ください。協議事項二つ目の、教育長・教育委員の学校訪問についてでございます。学校訪問の日程については、今月開催の校長・所長会議で各学校に提案をいたします。学校の都合によって日程変更する場合は、調整をして、次回の 9 月定例会で再度提案をさせていただきたいと思います。下段の 3. 留意点に書いておりますが、昼食は、午前中最後の学校で給食をいただくこととしております。その他、内容の詳細についてはご確認をお願いいたします。協議事項については以上です。
志賀教育長	質疑等はありませんか。
委員	（「はい。」の声）
志賀教育長	では、協議事項についてはよろしいでしょうか。次に、連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。
羽田野教育総務課長	連絡事項（1）、8 月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の 2 ページをご覧ください。8 月 1 日、竹田市第 49 回子ども交流集会。6 日、平和授業、及び南部幼稚園の親子交流会。9 日から 16 日にかけて、T S H（竹田スクールホリデー）として学校閉庁となっております。26 日、2 学期始業式です。 次のページ、3 ページをご覧ください。8 月の教育委員会関係日程（予定）表です。本日、8 月 5 日、教育委員会第 8 回定例会。6 日、教育講演会。7 日、声楽コンクール諮問委員会。16 日、第 1 回竹田市表彰委員会。19 日、第 6 回校長・所長会議、及び中学校英語授業力向上研修。20 日、竹田市人権を守る市民の集い。21 日、第 1 回地方創生推進会議、及び第 77 回大分県民スポーツ大会竹田市選手団結団式・監督会議。22 日、大分県市町村教育長協議会総会。26 日、2 学期始業式、27 日、サフラン始業式、及び定例課長会議。28 日、教育推進大綱協議。30 日、里見奨学会図書費贈呈式、及び老人はげみの里見会創立 50 周年記念式典。9 月 5 日、第 1 回総合教育会議、及び教育委員会第 9 回定例会。 資料 1 ページに戻っていただきまして、（3）今後の主な予定です。①9 月 5 日（木）の 13 時 30 分から第 1 回総合教育会議、②15 時から教育委員会第 9 回定例会を本庁議室にて行います。③10 月 4 日（金）の 13 時 30 分から第 2 回総合教育会議、④15 時から教育委員会第 10 回定例会を同じく本庁議室にて開会予定です。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長	質疑等ありませんか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	連絡事項についてはよろしいでしょうか。では、各課から説明をお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。
羽田野教育総務課長	教育総務課からは、2点報告いたします。まず1点目は9月5日に開催の総合教育会議の議題でもある「竹田市教育推進大綱」の改定についてです。7月10日に市長を含む市長部局の総務課と教育委員会で協議を行いました。令和2年に改定されました現教育推進大綱が令和6年度に5年目を迎えることから、今年度中に大綱の改定を行う必要があります。現市長体制後初の改定であることから大幅な改定となります。基本理念、基本方針について地方公共団体の長である市長と教育委員会とで原案について協議し、総合教育会議で議題として提出されますので、お知らせいたします。 続いて2点目は学校再編の動きについてです。先ほどの教育推進大綱市長協議の際に、併せて目標年度についての協議をしました。教育委員会としては、いずれの学校でも少しでも早くとの思いで1年ずつ延期する形をとってまいりましたが、令和3年から提案しているにもかかわらず、また年度当初に提案しても「次年度では準備できない。早急だ。」との意見を頂きます。これを踏まえて、ここで目標年度を令和8年度、令和8年4月1日からの統合と定め、1年半の協議・準備期間を設けて提案させていただくこととしました。今後、対象の3校にその旨を伝えたうえでの意見交換会を行う予定です。白丹小学校PTAから出された意見要望に基づく意見交換会については、夏休みにも入り、日程の調整が出来ておりませんが、回答を準備し、調整しているところです。統合先となります久住小学校についても、今後の交流や放課後児童クラブの件も含めて、白丹小学校での経過報告を8月30日の役員会において行うこととなっております。また、城原小学校については、自治会長会など地元の方が中心となって「城原小学校のあり方を考える城原地区内協議会」を7月25日に開催しております。教育委員会は呼ばれておりませんが、依頼を受けて、全校児童数の推移や今後の児童数推計表を資料として提供しております。当日の顛末について、城原地区館長からまとめたものをメールでいただきました。協議事項について、1. 協議会規約の承認については承認、2. 竹田市教育委員会に提案すべき2点、(1) 統合時期について事務局から令和9年度末の統合案が提出されましたが、小学校Pとしては150周年と竹田会場の県P大会が終わらないと集中協議できない旨の意見が出されたそうです。また、統合した際の教室数の不足についての回答を貰っていないとの意見が出されたとのこと。 (2) 統合検討委員会の構成員については、地区内で協議した会員を基本構成としたもので検討委員会の設置をお願いすることとする。3. 令和6年度の協議会の開催予定については、令和7年2月に次の協議会を開催し、教育委員会にも参加してもらい、小学校Pに対して回答が出来ていない分を含め協議することとなったとのことでした。地域での協議会を立ち上げて協議してくださるのは大変ありがたいことですが、教育委員会としては、統合の主体である学校と保護者との意見交換を進めていかねばなりませんので、引き続き学校と保護者へ働き掛けていく予定です。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課より3点お知らせとお願いをいたします。1点目です。2人のALTが7月31日に着任しました。2人とも南アフリカの出身で、さっそく本日より学校へ伺い、挨拶や英語弁論の指導等に当たっています。アメリカ出身のジェイコブ先生、新しくみえたヤク先生とルービン先生の3名体制で、英語学習のアシストを行ってまいります。

2点目です。8月2日に科学の甲子園ジュニア1次予選が行われ、緑ヶ丘中学校より2チーム、竹田中・竹田南部中合同チームが1チーム参加しました。6名1チームで、60分間、科学の問題に6人で知恵を合わせて頑張っていました。また、少年の主張大分県大会に竹田市より2人が選ばれ、直入中・竹田中より10人のうちの2人として、参加します。大会は8月22日に佐伯市で行われ、最優秀賞の生徒1名が全国大会に出場します。今後も、竹田市の児童生徒がいろんなことにチャレンジしてくれることを期待します。

3点目です。大分県学力定着状況調査および全国学力学習調査の結果が公表されました。各調査における竹田市の平均は、県の平均に届いていませんが、昨年度に比べ、また、同一学年の12月の竹田市学力調査からの伸びが見られます。現在、学校はもちろん、竹田市全体の分析・考察を行っています。さらに、今後の学力向上対策についても協議しているところです。具体的な内容については、次回の教育委員会でご報告いたします。

各学校の第1回学力向上会議でも、各学校の学力向上の取組についての検証・改善について、各学校がご説明申し上げ、ご意見・ご助言いただく予定です。各教育委員さんにおかれましては、学力向上会議に参加された際、各学校の各学力調査の分析・考察・今後の学力向上対策について、ご助言いただければと思います。よろしくお願いいたします。以上です。

志賀教育長

藤島生涯学習課長。

藤島生涯学習課長

生涯学習課から3点報告しておきたいと思います。

1点目は、7月20日に開催されました、九州地区小学生クロスカントリーリレー大会です。リレーの部に男子17チーム、女子15チームが参加いただきました。福岡、佐賀、宮崎などからも参加いただき、マラソンの部と併せて286人の選手と保護者、役員等を合わせて800人余りの方が久住クロスカントリーコースを楽しんでいただきました。男子の部は大分のななせ陸上クラブが優勝しています。女子の部は福岡のStarLightACが優勝しています。今後竹田T&Fに期待をしていきたいと思います。当日は熱中症等の事故もなく終了できたことに安堵しています。

次に7月27日に県民スポーツ大会の先行競技としてライフル射撃が行われました。竹田市の代表として山田愛さんがB Pピストル40代の部で3位に入賞されました。県民スポーツ大会については9月7日から9日を主日程に中津市を中心に開催されます。今月の21日には社会福祉センターの多目的広場で結団式を予定していますので、教育委員の皆様にはご出席をいただきたいと思います。

それから3点目は、先ほどの教育長報告にもありましたが、各種大会の報告が前回の第7回の定例会以降、10件の報告がありました。1件目は、荻小学校6年生の阿部壮汰さんが9月21日～23日に東京の国立競技場で開催される第4

0 回全国小学生陸上競技交流大会に 6 年生男子 100m に参加をするということで報告をいただいています。2 件目は、大分の宗方クラブで活動されています橋爪尚美さんが 7 月 25 日～28 日に新潟県長岡市で開催される第 42 回全日本レディースバトミントン選手権大会に出場するというので報告に来られました。結果については、1 勝 2 敗ということで予選敗退となりました。3 件目は、竹田高校 2 年生の阿南里奈さんと首藤杏奈さんが 7 月 24 日～30 日の 1 週間かけて、モンゴルのウランバートルで開催される「East Asia Youth Camp Gathering 2024」に参加されています。これについては、若者のリーダーシップ能力と自己認識力の向上ということで日本赤十字社が全国から約 10 名の方を募集して審査をした結果、竹田高校の 2 名がその 10 名の中に入ったということでモンゴルの方に派遣されて行きました。4 件目は、大分商業高校の高橋ひよりさんと、柏木美虹さんが 7 月 25 日～29 日に開催される全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技に大分商業の代表として行ったということで、結果としては 1 回戦敗退という結果に終わっておりますけれど、まだまだ今後も活躍をされるのだろうと思っています。5 件目久住高原農業高校が農業クラブ報告ということで、8 月 6 日～8 日に鹿児島県鹿屋市で開催される第 67 回九州学校農業クラブ連盟発表大会に参加するというのでございます。6 件目は、緑ヶ丘中学校 2 年生の下城空舞さんが、津久見カテリーナクラブチームに参加をしており、8 月 17 日、18 日に神奈川県藤沢市で行われます湘南藤沢カップ第 15 回全日本ビーチバレーボール大会に参加をすると報告に来られています。7 件目として大分上野丘高校 3 年生の渡辺亜沙妃さんが 7 月 31 日～8 月 2 日にかけて岐阜県で開催された第 48 回全国高等学校総合文化祭で小倉百人一首の部で参加をされています。8 件目として、大分工業高校 1 年の森葵さんが、7 月 19 日～21 日佐賀県で開催されています国民スポーツ大会「第 44 回九州ブロック大会スポーツクライミング競技」の方に参加をされたということです。結果については、リードが 5 位でボルダリングが 10 位ということで思うような結果が出なかったということで報告を受けています。9 件目として南部スポーツ少年団が、7 月 27 日から宮崎県で開催されるみやざきフェニックス・リーグ杯第 20 回サマーベースボールトーナメントに参加をされました。10 件目に緑ヶ丘中学校 1 年生の高橋ほたる さん、それから直入中学校 1 年生の阿南芽衣さんが大分のヴィガーレ大分というクラブチームに所属しておりまして、8 月 8 日～10 日にかけて福岡県北九州で行われます九州中学校体育大会に参加をされるということであります。中体連もクラブチームの参加が増えてくるのだろうと思いますので、今後、部活動の地域移行を含めて生涯学習課としても協力していきたいと思っています。以上です。

志賀教育長

真田まちづくり文化財課長補佐。

真田まちづくり文化財課長補佐

まちづくり文化財課からは 1 点、ご紹介したいと思います。お手元にチラシをお配りしておりますが、「故響・竹田で奏でる緑の音」の題材についてご紹介します。この演奏会は、大分県立芸術緑丘高等学校で学ぶ 2 年生 3 名による手作りの演奏会です。芸術緑丘高等学校では「総合的な探求の時間」を設け、今回演奏を行う 2 年生は「音楽や芸術など自分の専門や興味のあることをどのように地域と繋げていくか」と言うことをテーマに、実際に行動し地域貢献をすることを目的として学習をしているようです。今回の演奏会の主催は、同校 2 年の鈴木さん（声楽）、久保さん・首藤さん（ピアノ）の 3 名で、学習の過程

で岡城跡の「城ピアノ」に出会い、瀧廉太郎ゆかりの竹田市で演奏会をしたいと企画・提案し実現したものです。声楽の鈴木心穂（すずきみまり）さんは、昨年度開催された第77回瀧廉太郎記念全国高等学校声楽コンクールにおいて第2位の瀧廉太郎賞を受賞されています。日時は8月11日の日曜日、14時開会。会場につきましては、岡城跡二の丸休憩所となっています。荒城の月など8曲を演奏予定しています。演奏曲目等はお配りした資料のプログラムをご参考ください。なお、入場につきましては無料となっています。会場は非常に狭く、40名程度しか入れません。もし、時間がございましたら参加ください。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。展示について連絡させていただきます。7月7日から、特別展示室において企画展「没後100年 佐久間竹浦」展を開催しています。南画の復興にも尽力した佐久間竹浦の画業や人生を、没後100年を記念した回顧展として、当館コレクションをはじめとする約30点の作品・資料で紹介しています。ゆっくりとご覧いただきたいと思います。また、お手元にチラシを配布させていただきましたが、8月10日から9月1日まで、市民ギャラリーにおいて、「中川久清と小説「登山大名」の世界を楽しもう！」展を開催します。今年2月1日より日本経済新聞にて諸田玲子先生の朝刊連載小説「登山大名」がスタートしました。主人公は岡藩3代藩主・中川久清です。この企画展では、多くの読者が毎朝楽しみにしており大変人気のある朝刊連載小説「登山大名」のあらすじや登場人物等をパネルで紹介するとともに、藩主久清の魅力を資料やパネルで紹介します。多くの方々に中川久清や岡藩をはじめとした竹田市の歴史や文化に興味・関心を持っていただければと考えております。よろしくお願いいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

学校給食共同調理場からは4点、お知らせします。
まず、2学期からのパンの運送について、前回の定例会では大分県学校給食会が行うと報告しましたが、給食会、野津運送、ニッサン製菓との再協議の結果、搬送時間を変更することで2学期以降も野津運送が継続して行うこととなりました。
2点目は、7月11日に令和6年度第1回竹田市学校給食運営審議会を開催しました。この審議会は、学校給食の健全な運営及び学校給食法の目標達成のため、学校長代表2名、保護者代表3名、行政機関として県教育事務所代表1名、県豊肥保健所代表1名の7名の委員からなる審議会です。会長に渡邊智さん、副会長に赤嶺えり子さんを選任し、前年度事業及び決算報告と本年度事業概要及び予算について承認されました。
3点目は、7月24日に竹田市学校給食研究会の活動として、久住保健センター調理実習室にて地元の夏野菜を使った親子料理教室を開催しました。4家庭9名の参加があり、サフランなど地場産物を取り入れた献立を親子で一緒に作りました。
4点目は、8月19日に県立竹田高校2年生の課外研修を受け入れます。食に関するSDG'sがテーマです。

	最後に竹田、久住の両調理場は、夏季休暇中に厨房機器、空調機器、貯水槽清掃、消防設備点検、配送車の車検などを行ない、わかば公社の調理員等には、衛生管理研修を受講して頂いています。8月26日からの給食スタートに安心・安全な給食を提供できるよう備えています。以上です。
志賀教育長	図書館について、羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	図書館から、前回の定例会でお知らせしました2点についてお知らせします。 1点目は子どもの読書活動推進計画についてです。7月12日に第1回の策定委員会を開催し、委嘱状を交付いたしました。こちらの提案についてご意見を頂き、アンケートの作成と依頼を予定どおり8月から随時行ってまいります。 2点目は、夏休み図書館まつりです。7月28日の日曜日、図書館を会場に、「シルクスクリーンでオリジナルバッグを作ろう！」が行われました。講師に元地域おこし協力隊の黒阪旅人氏をお招きし、用意された絵柄と好きな色のインクで布バッグにシルクスクリーンで色を付けていくものです。定員は午前、午後各10名で、午前の部を見学させていただきましたが、親子合わせて20名ほどの参加となり、思い思いの絵柄、夏らしいラムネや金魚、竹田らしいカボスやエノハ、ザ・キャビンカンパニーデザインの竹田市立図書館のマスコットラブちゃんとロゴなどをプリントして、世界に一つのオリジナルバッグを作りました。通常の図書館開館日と合わせての開催でしたが、館長、司書総動員で対応し、子ども達は大喜びでした。夏休みのいい思い出になったものと思いますし、このバッグに図書館で借りた本を入れるなど、これを機に、図書館をより身近に感じて、大いに利用してもらいたいと願っております。図書館からは以上です。
志賀教育長	ご意見、質問等はありませんか。 吉野委員、お願いします。
吉野委員	給食調理場の親子クッキングのことですが、私も以前、参加したことがあるんですが、子どもも親もとても楽しい時間で、後に役に立つとか、是非、たくさん参加してほしいと思うのですが、継続してくれていることは大変うれしく思います。ただ、せっかくしてくださるのに4家庭9名というのが少し少ないように思ったので、募集等はどのようなふうに行ったのかということと、もしかしたら、何かと重なっていたりしていたのか、次からもう少し多く参加してもらえるといいなと思います。いかがでしょうか。
志賀教育長	給食調理場長。
甲斐給食調理場長	親子の料理教室ということで、毎年計画して実施しておりまして、毎年、学校の方に申込用紙を配って、そこで書いてもらって調理場の方で回収するというかたちで行っています。去年までは冬に実施しておりまして、今年につきましては、夏休みに実施しようとなりました。実際、参加申し込みをしてみますとちょっとさみしいかなと気はしたんですが、実際、現場に行ってみるとお父さんと男の子で来ている方が結構いたり、参加している方はかなり真剣に取り組んでいました。本当に調理は楽しいと言われていました。みんなで一緒に作ることはあまりないということで、そういう意味でも、こじんまりとしていたん

ですが、みんなと和気あいあいとできたということは非常にいいなと振り返って栄養士先生と取りまとめをしています。来年度以降は、もう少し参加者が増えるようなかたちができないか、今後の課題として検討していきたいと考えています。

志賀教育長

よろしいでしょうか。

吉野委員

はい。

志賀教育長

他にありませんか。

では最後に、教育委員からご意見、感想等があればご発言いただきたいと思います。吉野委員からお願いします。

吉野委員

夏休みに入ってから直入小学校の方にたくさん行く機会あるんですけどプール開放の様子を見ることができました。PTAの主体で行われているプール開放ですが、監視員として参加してくださっている保護者の方にはよく協力していただいているようだし、児童を中心に体操から泳ぎの時間まで、決められた流れに沿ってとても活気のある時間のように見えました。何年も前から続いていることだとは思いますが、私も保護者として行っていたことがありましたが、その頃と比べても、多分全国的に水の事故が起こったりするたびに、改善してきたんだと思うんですけど、手順やルールがすごくわかりやすく掲示されてあったり、設備も高額なものでなければ、細やかにそろえていただいたりしました。そして、1学期中の体育の時間に児童に指導してくださったと思うんですけど、6年生を中心にどういうふうに、子ども同士励まし合って、安全に練習をすることができるかということを指導してくれたんだと思います。自由泳ぎだけでなく、練習の時間があってすごく整然と、よくとおる支持を6年生がして、小プールの方も低学年の指導まで行ってくれたりして、とても練習になる時間になっていました。先生方もPTA主体だから先生は見に来ることは必要ないとかそういう義務はないのかもしれないですけど、励ましであったり、応援であったりと先生がよく見に来てくださったり、またコースロープとか、周りの保護者ではちょっと触れないような部分に関しては、先生が朝から一応点検に行って整えてくれていたりするところも見かけました。子どもたちがとにかく泳ぎの技術が向上しているというのが目に見えてわかるので、来ている子どもたちもとても嬉しそうに泳いでいます。天気もよくて、毎日のように泳げているのですごく伸びるだろうなと思っています。これは、願わくば、どこの学校でもこういうふうに充実したプール開放が出来てくれていると嬉しいなというふうに思うんですけど、プールのその条件というのも各学校によって様々。お水だったりプールの槽だったり、また家庭数であったりいろんな条件が違うのだろうなというふうに思って、その辺の違いがどれぐらい条件の厳しさというか、違いがあるのかというのがちょっと気になってきたので、把握されているのであれば、教えていただきたい。また、PTA活動全体に対して、全国的にも参加の意思というかそういう差があるというのが話題になってきているので、今後、PTAのことでありますけれども、教育委員会としてどういうふうにとらえておられるのかお聞きしたいと思います。

志賀教育長

はい。後で答えをしたいと思います。

岡委員、お願いします。

岡委員

はい。私の方からは、評価報告書についていろいろ思うことがあったので、後で古澤さんの方にメールで送りたいと思います。ただ、1点今回評価基準が変わって、すべてにおいて成果指標が設定されてわかりやすくなったとは思いますが、反面その成果指標自体が適切かどうか、それによって結果が非常に変わる。周りがそのアルファベットの結果だけを見て、よかった、悪かったというような評価をしてしまわないようにと心配しているところです。

今回、1点、生涯学習に通じることだと思んですが、公共施設の学習スペースについてちょっとお伝えしたいことがあります。夏休み中、子どもたちが学習する場所は、ほとんど家庭がメインだと思うんですけど、中には様々な理由で公共施設の学習スペースが有効な場合もおそらくあるんだと思います。竹田市立図書館の学習スペースは非常に良い環境にあると思うんですけど、例えば久住から行こうとすると、10時の開館に合わせるとなると、勤務している親の送迎はまず難しい。子ども自身、公共のバスを利用して行くとしても帰りの迎えなど家庭にとっては非常に時間的、経済的なハードルが高いことがあるかなあとします。各支所と公民館を利用するのはどうかなと思っていろいろ調べてみたらですね、すると、例えば久住支所の4階、とてもすてきなワークスペースがあるっていうふうに聞いて行ってみました。ものすごく景色が良くて、Wi-Fiの環境も本当素晴らしくて驚きました。直入支所の図書スペースなんかもあるそうなんですけど、これは竹田市総合政策課とまちづくり株式会社が出されたパンフレットのここに載っているんですね。ここは、ものすごくすばらしい環境だなと思って、こういったのを教育委員会が率先して学校などを通じて、長期休暇中とかにぜひ利用してくださいとか、そういうご案内をしていたくのもいいのかなというふうに思います。合わせて3地区の公民館や図書館もですね、勉強のために集中できる環境として利用したくなるようなハード面での、工夫されたスペースをもう少し検討していただくことができないかな、市立図書館とまではいかななくても、要は行きたくなるようにできないかと思いました。このイメージ図を見ていただきたいのですが、公民館にこういうちょっとしたスペースに、プライベートを守れるような隠しスペースとかですね。それとかこういう一般のホールのような部屋に机が準備されたりとか、テーブルにキットカットが置かれて「受験生頑張ってね」みたいな設えがあったりとかも含めて、もう少しそういった歩み寄った環境づくりというのを各地域でもやっていただけると良いのではないかと、夏休み限定でもいいので各部屋の無料開放をしたら、そんなこと少しアイデアを出していただけるといいなと思います。もう1つは、先日ニュースで佐賀市役所がフードドライブといって市民とか市の職員の方に、食料品なんかの寄付を募ってですね、夏休みの期間中市内の子どもの居場所活動を行う団体とかに届けるという活動が紹介されました。食料品だけでなく文房具とか学習支援用品などを対象としていたんですけど、要は長期休暇中の食事が意外と困るんですね。公民館とか学童で勉強するのはいいんですけど、昼をまたぐ場合、ほんのちょっと口にするものがあるだけでも1日のつなぎとしては機能するんじゃないかなという気がしています。昔と違って、核家族化が進んでいるので、日中、両親がいないというところも増えていますのでこの支援は意外と助かるのかなと思います。いずれにしる合併統合が進むと、ある程度インフラが中央に整備されていくのは仕方がないと思うんですけど、教育機会の均等の観点からいうと、そういった点

	もご配慮いただけるといいのかなあと思いました。以上です。
志賀教育長	甲高委員、お願いします。
甲高委員	私からは、小学生クロスカントリー駅伝大会について伺う予定でしたが、課長から報告がありましたので、私からは特にありません。
志賀教育長	進委員、お願いします。
進委員	今、岡委員から出たご意見なんですけど、まさにうちの子が学習の場を求めて彷徨っておりまして、私が仕事に行く時、市立図書館で勉強をしたいと言って、ただ開館が10時で荻からは交通の便が悪くてなかなか竹田市に下れないので、私が勤務に合わせて一緒に降ろすんですが10時の開館までは駅が綺麗になってちょっとスペースが出来たので駅で勉強をして竹田のマルショクで昼ご飯を買って図書館に移動するというような今、動きをしているんですが、荻の公民館とかで勉強出来たら歩いてでも行けるし、好きな時間に帰れるし、帰りも私を待たないと帰れないのでいいなと思いました。よろしくをお願いします。それと、8月1日に男女共同参画推進委員会に参加してきました。佐藤前委員さんのご尽力への感謝ですね。おっしゃっていただいたので、この場でご報告させていただきます。男女共同参画について頭ではわかっていたつもりなんですけど、大変奥が深く、幅が広いものだと思ったので、これから一生懸命、励んでいきたいと思えます。 それと、少し私事になるんですが、7月8日に竹田高校野球部の夏の大会への応援ありがとうございました。当日は、保護者や学校関係者はもちろんなんですけど、日曜日だったということもあって、たくさん竹田市から応援に来てくださっていて、本当にびっくりで、竹バチが足りないぐらい応援に来てくださっていて、子どもたちの頑張りって、地域を盛り上げるんだなあと思身をもって感じました。先ほど、藤島生涯学習課長からも10件も全国大会に出場報告があって、竹田市すごいと思うので、学校統廃合とか、部活動の地域移行とかいろいろありますが、みんなが様々な場面で、それぞれが活躍できて、それを応援していける竹田市であるといいなあと思いました。感想です。以上です。
志賀教育長	それでは、各課で回答できるものがあればよろしくお願いします。学校教育課長。
渡邊学校教育課長	まずプールの件です。竹田市のホームページの方に、保護者の方から、夏休みのプール活動についてご意見をいただきましたので、学校教育課としても、大分市をはじめ幾つかの教委員会へ問い合わせをして各市の取り組みについて、まず、調査しました。ほとんどの市町村の方が、竹田市と同様に保護者さんの要望があれば、学校としてはプール開放をします。ただ、監視等については、PTAと保護者さんが中心となって、見守りの方をしていますということでした。大分市は、先ほど述べたような方法とっているんだけど、各学校の知り合いなどに聞いてみると、現実的には最近はしていないなというところもあるようです。近隣の市町村については、竹田市と似たように子どものためにと考えてやってくださっている学校があります。ただやはり吉野委員がおっしゃったように学校によって、保護者さんの、働き方だったり、保護者さんの生活

状況に応じて、その開放日だとか、開放の時間だとか、方法が多少違うなあというのが、今回いろんなところに調査して感じたことです。この毎日の暑さも大変心配ですので、7月の校長、所長会議では、プールの中の熱中症等についても気をつけてくださいねということで、情報をお伝えしておりますし、夏休みに入ってからもう一度各学校に、保護者の方々が主体ではあるけれども、学校の開いている日にプールをお貸ししているので、学校の方でもしっかり見守りや管理という面ではお願いします、というメールを、送らせていただいております。部活動の夏休みの活動時間帯にしても、今後、いくつか心配な点があるので、検討していかなければならないなというふうに思っております。ただ、今年においてはもうこれまでやってきた、気を付けていただきたい情報等をお伝えするということで、特に変更しているというところはありません。学習のワークスペースについてですが、学校教育課としては、夏休みの宿題がスムーズに、子どもたちが進めてもらえるように、たけたん自學舎というのを2回ほど設定して、その時に、つい後回しにしちゃうような宿題とか作文とか、自由研究とか、そういったものを持ってきてねというふうにお伝えしながら、何とか、子どもたちを支援していきたいなというふうに考えています。ただ、日常的にいうところは、これまでまだ検討したことがありませんので今後していきたいと思います。お話を伺って、やる気のあるお子さんたちのために絶対していかないといけないなと思いました。以上です。

志賀教育長

その他何かありますか。生涯学習課長

藤島生涯学習課長

先ほどの学習スペースについてです。特に公民館がそれを受ける場所になるだろうと私は思っています。3公民館がありますので、使っていない会議室等については、個人ごとに仕切るということは、予算がないとなかなかできませんけれど、それなりのスペースを作りたいと、3公民館長と少し相談をしたいと思っています。公民館長と相談しながら来年に向けて、そういうスペースが必要であるならば、当初で予算要求しながら、夏休みの長期休暇に合わせてスペースを作れるような検討は今後していきたいと思っています。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校には、子どもたちは行きたがらないですか。各学校の教室を開放したり、図書館を開放したり、特に今学校でも、3年生を中心に期間を決めて、学校開放をして勉強ができるように整えていると思います。私の勤務した学校は、どこもやっていました。子どもたちとしては、自分で進んでいく場所にはならないでしょうか。

志賀教育長

進委員。

進委員

あくまで、うちの子の話なんですけど、竹田高校も学校開放してくれていて、夏休みも学校は空いています。何日か行ったのですが、うちの子の集中力がないだけなんですけど、おしゃべりしてしまう。図書館だと、しゃべってはいけないという、そういうルールが自分の中にある。しゃべったら迷惑になるので、集中してできるということで、図書館に行きたがるようになって、ただ開館までの時間はどうしようということで、駅に行こうというふうな感じで、もちろん

志賀教育長

学校で集中して勉強しているお子さんはたくさんいらっしゃいます。

豊後大野市役所のロビーで高校生がよく勉強をしているのを見かけますが、ああいったイメージでいいのかなと思います。生涯学習課長が言いましたが、特別に予算を伴うものでなく、対象は主に中高生になるかもしれませんが、場所さえ提供すれば、そういった場所で学習する習慣が定着すれば、いい雰囲気ができ上がるのではないかなと思います。これは、働きかけていきたいです。ただ過去に、久住公民館で、図書館はいつでも行って勉強していいんですけども、子どもが図書館で騒いで、もう来ないでほしい、ということがありましたので、図書館のマナーを守る指導も、必要になるかもしれません。JR竹田駅の待合室は、非常にいい雰囲気ができています。ぜひそこで勉強して欲しいなと思います。ただ、高校生がスマホをずっといじっているばかりの時間帯がありますので、それはちょっともったいないと思います。それから、学校教育課長も言いましたが、たけたん自學舎というのは、さっきお話の出た親子クッキングと同じで、あまり参加者が多くありません。これは、ただで教えてもらえますし、スクールバスの送迎もありますので、ぜひ、ふるって来ていただきたいなと思います。もう1つ、学校はそんなに窮屈ではないと思うんですけど、教室を開放しているはずですし、冷房も入りますので、そこで勉強していただきたいと思います。いざとなったら、先生に質問するのもただです。あと、プール開放についてです。大分市の知り合いに聞いてみると、大分市では、夏休みの小学校のプール開放はあまりやっていない。きっかけはコロナですけれども、今やってない理由のひとつは、予算の関係です。プールの機械を動かしたり、薬品を入れたり、水道代がかかったり、かなり高くなります。もうひとつは、教員の働き方改革ということでやっていません。合理的な考えもいいけれども、竹田は、今、やって行こうと考えています。全て何もかもそういう風にならないようにと思っていますが、どうしても大分市がよく見えてしまうことはあります。大分市はいいなあ、プール監視に行かなくて、と思う方もいるでしょう。でも、今は、小学校のPTAの努力で開放できていると思っています。他にないでしょうか。それではないようですので、議題第16号、令和7年度使用教科用図書の採択についての審議を非公開で行いたいと思います。関係者以外の退出をお願いします。

<閉会>

[閉会時刻:午後4時35分]